

在 園（利 用）証 明 書

年 月 日

施設・事業名

代表者職・氏名

電話番号

住所

次の児童が、当園（校）に在園（利用）していることを証明します。

児童氏名	フリガナ	フリガナ
生年月日	年 月 日	年 月 日
保護者氏名		
施設・事業の種類	☐ 横浜保育室（※在園児のみ） ☐ 企業主導型保育事業 ☐ 認可外保育施設 ☐ 幼稚園等 ☐ 認定こども園（教育利用） ☐ 一時保育・乳幼児一時預かり事業 ☐ 事業所内保育事業 ☐ こども誰でも通園制度 ☐ その他（ ）	

契約を締結している利用の場合、こちらをご記載ください。

※契約上の利用期間が1か月未満の場合には、利用実績欄にご記載ください。

契 約 内 容	利用期間	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
	一日の利用時間	時間	時間
	利用頻度	日/週	日/週
	利用料	有償（無償化による無償を含む） ・ 無償	有償（無償化による無償を含む） ・ 無償

一時保育等、契約を締結していない利用（都度利用）の場合、直近の利用実績をご記載ください。

※契約を締結している利用の場合で、契約上の利用期間が1か月未満の場合には、こちらにご記載ください。

利 用 実 績	利用期間	年 月 日～ 年 月 日			年 月 日～ 年 月 日		
	利用実績 （月当たり）	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月
		時間	時間	時間	時間	時間	時間
	利用料	有償（無償化による無償を含む） ・ 無償			有償（無償化による無償を含む） ・ 無償		

<記載される施設・事業の方へ>

- ・裏面の記載要領を参考にご記載ください。本市ホームページにも掲載しております。
- ・証明書の記載内容について、区役所こども家庭支援課から照会する場合があります。
- ・はじめてのおあずかり券などの、無料で利用可能なクーポン等によって利用した時間は対象外となります。

<保護者の方へ>

- ・保育所の利用申請における保育の代替手段の調整指数の加点においては、①基準日の属する月の利用が月 64 時間以上であること②利用料が有償であることが条件となります。

なお、基準日は、4 月一次利用調整は 9 月末日、二次利用調整は 1 月末日、5 月以降は利用開始月の前々月の末日です。

【在園（利用）証明書】記載要領

施設・事業の方は、以下の記載要領に従い在園（利用）証明書を記載してください。

児童氏名	児童の氏名、フリガナを記載してください。
生年月日	児童の生年月日を記載してください。
保護者氏名	保護者の氏名を記載してください。
施設・事業の種類	施設・事業の種類を記載してください。

契約を締結している利用の場合（契約内容）

※契約上の利用期間が1か月未満の場合には、利用実績欄にご記載ください。

利用期間	施設・事業の利用期間を記載してください。
一日の利用時間	一日の利用時間を記載してください。
利用頻度	週の利用頻度を記載してください。
利用料	利用料について、有償か無償かを記載してください。 ※無償化や減免により保護者負担がない場合は、有償に記載してください。

一時保育等、契約を締結していない利用（都度利用）の場合（利用実績）

※契約を締結している利用の場合で、契約上の利用期間が1か月未満の場合には、こちらにご記載ください。

利用期間	施設・事業の利用期間を記載してください。 ※利用期間を記載することが難しい場合は、 <u>最初の利用日と最後の利用日</u> を記載してください。
利用実績（月当たり）	施設・事業の利用実績を記載してください。 ※直近3か月の利用実績を記載してください。
利用料	利用料について、有償か無償かを記載してください。 ※無償化や減免により保護者負担がない場合は、有償に記載してください。

記載にあたっての留意事項

- ・本市において案内する在園（利用）証明書はあくまで参考様式になります。記載された項目を満たしていれば、施設・事業の作成する独自の様式でも構いません。
- ・記載要領は、施設・事業が在園（利用）証明書を記載する際にご利用いただくものであり、保育所等利用申請における利用調整上の配慮について示すものではありません。
- ・在園（利用）証明書の作成にあたって、押印は不要です。